人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 **心筋梗塞後致死性イベントの新たな危険因子探索と着用型除細動器の使用実態調査を目的とした多機関レジストリー研究**
	●研究の対象 ・２０２４年７月～2027年３月に急性心筋梗塞の診断に対して心臓カテーテル治療を受けられた方 ・研究番号 21-328「心筋梗塞後致死性イベントの新たな危険因子探索と着用型除細動器の使用実態調査」に登録された患者さん あわせて　１４００名
	●研究の目的 本研究の目的は急性心筋梗塞（心臓の筋肉を養う冠動脈がつまることで心臓の筋肉が壊死する病気）の患者さんを対象として、心筋梗塞発症から２年までの間に死亡や致命的な不整脈の発生に関わるリスク因子を見出すことと、着用型除細動器の使用実態を調査することです。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から２０２９年３月まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、記憶媒体（CD-RW）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。個人と情報を照合する表は、提供元の研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、血液検査結果、心エコー所見、心電図所見　等
≪利用する者	●機関名および責任者名

の範囲≫	浜松医科大学　成瀬　代士久 聖隷三方原病院　川口　由高 浜松医療センター　澤崎　浩平 浜松赤十字病院　神田　貴弘 富士宮市立病院　若原　伸行 磐田市立総合病院　児玉 圭太 JA 静岡厚生連遠州病院　髙瀬　浩之 静岡市立静岡病院　影山　茂貴 市立湖西病院　浅井　正嘉 静岡県立総合病院　坂本　裕樹 中東遠総合医療センター　森川　修司
≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	国立大学法人 浜松医科大学
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

≪問い合わせ先≫	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名：　内科学第三講座 担当者：　成瀬　代士久 TEL：　０５３－４３５－２３５６ E-mail：　ynaruse@hama-med.ac.jp